

年に7回、市民しんぶん(区版)に挟み込んで配布しています!

京都 市会だより

京都市会 検索 Facebook follow me! 京都市会YouTubeチャンネル

発行／京都市会 編集／京都市会事務局 〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上木能寺前町488番地 TEL. 075 (222) 3697 FAX. 075 (222) 3713 京都市印刷所 第066002号



令和5年度 補正予算等を可決!

国の経済対策等を踏まえた市民生活の更なる向上や後年度の事業推進のための基金積立等に係る総額187億6,900万円の補正予算を可決しました。主な事業と議論の一部をご紹介します。

3月市会 前半の報告

高等学校DX加速化推進事業 (DXハイスクール)

議論の一部

- ・京都経済を支える人材育成に係る本事業は重要である。
- ・他都市の先進的な取組を共有し、本市独自の取組として発展させるべき。

こども誰でも通園制度(仮称)の本格実施を見据えた試行的事業

議論の一部

- ・預かる子どもの健康状態等の個人情報を施設が把握することが重要。
- ・令和8年度の本格実施に向けて試行実施で得られた情報を国と共有することが必要。
- ・安易でスポット的な保育ではなく現在の一時預かり事業を充実させるべき。

京都市くらし応援給付金 (定額減税の恩恵を十分に受けられない方、新たに住民税非課税世帯等になる世帯への給付)

議論の一部

- ・給付対象者自身が認識できるよう対象範囲を明確化するほか、通知等を工夫して周知する必要がある。

農業高温対策支援事業

議論の一部

- ・年々加速する気温上昇を見据え長期的な視点で高温対策に取り組むことが必要。
- ・温度を下げる対策ではなく暑さに強い品種への改良を支援対象とすべきでは。

中央市場施設再整備事業(第一市場)

議論の一部

- ・市域全体の発展に資するよう、余剰地の活用を行う必要がある。
- ・整備による効果をしっかりとアピールし、事業者負担を増やすらず働きやすい環境づくりや取引量及び新規参入事業者の増加につなげることが必要。

令和5年度一般会計 補正予算に対する付帯決議】

…可決した議案に付ける、市会から市長への意見や要望

障害者相談支援事業における消費税額の補填は、国や本市の認識不足が原因であり、受託法人に過失はないため、本事案において受託法人に新たな負担が掛からないよう、誠心誠意取り組むこと。

また、同様の事業が発生している14の政令指定都市で連携することはもちろん、その他の6市とも協力し、政令指定都市全体で解決に取り組むこと。

※障害者相談支援事業については、消費税等の非課税事業に該当するものとして、委託により実施しているが、令和5年10月に当該事業は課税対象事業である旨の事務連絡が国から発出された。それに伴い、過去に遡って委託法人が追納する消費税等について、本市が補填を行うもの。

令和6年度予算(第一次編成)は、昨年度に続く収支均衡予算

2月25日に松井新市長が就任したため、円滑な市政運営となるよう、義務的な事業や継続事業、年度当初から実行が必要な新規・充実事業は、令和6年度予算(第一次編成)として計上されました。今後、市長公約に盛り込まれた政策的な事業は、「第二次編成」予算案として5月市会に提案される予定です。

令和6年度予算(第一次編成)などを審議した3月市会後半の結果については、次号(5月15日発行)で紹介します。

3月7日、8日の本会議で17名の議員が代表質疑を行いました！

代表質疑とは？

本会議において、議員が各会派を代表して、市長等に対し、提出された翌年度の当初予算議案を中心に質疑を行うものです。



主な代表質疑を
2・3面で紹介します！

本会議の代表質疑から

京都市会マスコットキャラクター またさき

京都市会マスコットキャラクター マーリース

3月7日、8日の本会議では、次の17人の議員が各会派を代表して、令和6年度予算案等に対して、市長や関係理事者に質疑を行いました。ここでは、その主なものをお伝えします。

自民党

橋村 芳和 議員 (伏見区)

市長公約「突き抜ける世界都市京都」の実現

Q 市民の皆様との約束である公約を着実に前進させることが市長の責任。諸課題の解決に欠かせないとの連携を更に強固にし、府市協調をもう一段進め、オール京都体制での活性化をこれまで以上に進めていただきたい。この4年間で公約をどのように前進させ、いかに実現するのか。

A 中央官庁、国政での経験、多様な人材とのつながりをいかし、国と戦略的に連携とともに、府知事と対話を重ね、より高いレベルの府市協調を進める。新たな持続可能な行政財政計画の策定に合わせて公約の実施時期を示し、市民がくわくわできる、「突き抜ける世界都市京都」を実現する。

森田 守 議員 (右京区)

市バス・地下鉄の市民優先価格の実現

Q 市バス・地下鉄の市民優先価格はぜひ実現していただきたいが、様々な課題のクリアが必要。法律上、利用者により運賃に差をつけができない点、市民を識別するための具体的な仕組み、均一区間に運行する民間バスへの対応、これらをどう克服して実現を目指すのか。

A 観光都市のメリットを市民に還元するため、法制上可能な手法も含め、国土交通省と議論を行い、経費面をはじめ様々な観点から市民を識別するための仕組みを検討する。市民の足である公共交通は民間バスと共に支えている点に留意し、市民優先価格の実現に向け全力で取り組む。

維新・京都・国民

おんづか 功 議員 (左京区)

学校体育館の空調設備の整備

Q 避難所である学校体育館における空調設備の導入に向

共産党

西野 さち子 議員 (伏見区)

宿泊税の見直し

Q 宿泊税の増税は高額な宿泊施設には一定の割合を乗じる方法を採用するなど、負担能力に見合を見直しを進めるべき。用途については、観光課題対策も必要だが、一般財源化し、市の最終消費額の1/3を占める観光が市民に与えられる産業として市民理解が得られるよう検討すべき。

A 本市では、東日本大震災以降、体育館改修の際に避難所機能の向上にも努めており、空調設備のある特別教室などを避難所として活用できるようにもしている。一方で、避難時の安心安全で快適な滞在環境の確保の観点などから、体育館への空調設備は必要性を増しており、体育館への新設について検討を行う。

中高 じゅうじ 議員 (上京区)

本市主催の公募展の実施

Q 本市主催の公募展「京展」は、現在休止中であり、再開の予定もないとのことであるが、他の展覧会は誰もが応募できるものではないため、「京展」のような京都の芸術家や芸術家が安い出品料で発表する機会が必要。新しい本市主催の公募展を具体的に検討していただきたい。

A 芸術センター等で若手芸術家の居住・制作・発表の場づくりの推進、美術館で京都の若手芸術家の展覧会の開催など新進作家の発掘・支援に取り組んでいます。公募展の実施は運営経費等の負担を伴うため、美術団体による開催状況も踏まえ、必要性等の十分な検討が必要である。

公明党

とがし 豊 議員 (左京区)

若者・子育て世代応援パッケージ

Q 若者・子育て世代応援の取組を小出しではなく、「子ども医療費助成を入院、通院とも18歳まで拡充」「2歳までの保育料を第2子以降無償」「給食費完全無償」「国民健康保険料の均等割を18歳まで無料」「給付制奨学金の実現と奨学金返済免除の仕組み充実」の、「5つの無償化」をワントッピングとして一挙に進めるべき。

A 多くの課題を抱える本市では、京都のまちの活性化に総合的に取り組む必要がある。子育て環境の充実や保護者負担の軽減は、殊更無償化を強調し、本市単独で進めるではなく、持続可能な制度となるよう国、府と連携し、着実に子育て支援に取り組む。

青野 仁志 議員 (中京区)

「スタートアップエコシステム」の機能強化

Q 京都経済の活性化に資する「スタートアップエコシステム」機能強化のため、京都市ファンドへの府市共同出資や投資資金社と連携して認定企業への補助など投資環境の整備が必要。また、アントレプレナー（起業家）教育は重要なが、実施が限られているため、公立・私立学校を問わずプログラムの周知徹底が必要。

A 優れたスタートアップの国内外への発信などで更に投資家等を呼び込み、連携して投資環境の構築に取り組む。また、アイデアを形にしたり、ものづくりを通した体験などの起業家教育を充実するとともに、全ての中学校に積極的に働きかける。

民主・市民フォーラム

きくち 一秀 議員 (右京区)

避難所運営における学区担当職員制の導入

Q 避難所運営に関して、公负面影响をもっと伸ばし、自主防災会と区役所の連携を密にすることが重要。災害時の避難所運営を円滑するために、地域と行政が普段から顔の見える関係を構築できるよう、各学区に専門職員による担当職員制を設けるべき。

A 避難所は、地域住民が主体となって運営し、派遣職員は支援を行っている。区・支所では、地域実情に応じた職員派遣体制を構築しており、職員被災の可能性などを想定し、柔軟に対応する必要がある。引き続き、地域住民との信頼関係を基本に、災害発生時の状況に応じ、的確に対応できるよう取り組む。

用語解説

*環境保全型農業 農業の持つ物質循環機能をいかし、生産性との調和などに留意しつつ、土づくり等を通して化学肥料、農薬等の使用による環境負荷の軽減に配慮した持続的な農業。

*基地病院 救命救急センターであって、ドクターヘリを配備している病院。

*救急実施市 防災体制、財政状況その他の事情を勘案し、災害に際し円滑かつ迅速に救助を行なうことができるものとして国が指定する。

*子ども医療費助成（子ども医療費支給制度） 子育て家庭の経済的負担を軽減し、安心して子育てができるようにするため、保護者が支払う医療費（医療保険の自己負担額）の一部を本市が支給する制度。

*国民健康保険料の均等割 国民健康保険料の算定において、世帯あたりの国保加入者の数に応じて均等に負担する金額のこと。

*スタートアップエコシステム スタートアップとは革新的な技術やアイデアで短期的に成長する創業企業ない企業のこと。スタートアップや地域企業、投資家等の多様な関係者が結び付き、循環しながら広く共存共栄していく仕組み。

*京都市（スタートアップ支援）ファンド 本市の施設ある「まち・ひと・しごと・ごころ京都創生」総合戦略の取組の一つとして、地元産業の育成を主眼として設立した創業支援ファンド。

*はぐくーも KYOTO 「見やすく！検索しやすく！」をコンセプトに、令和6年1月にリニューアルしたWEBサイト。子育て支援施策や、子育て施設の情報やイベントなど、子育て世帯に役立つ情報を発信している。

*シビックプライド 都市に対する市民の誇りであり、まちづくりの観点では、地域住民一人ひとりがまちづくりに対して持つ責任感を指す。

※文章中で使用している画像はイメージです。

京都市会議員団による台南市訪問

2月23日～25日

台南市議会と京都市会とは、平成30年6月に友好交流協定を締結し、台南市議会訪問団による表敬訪問等の人的交流を重ねてきましたほか、台南市からはコロナ禍における物品の支援を受けるなど、更なる交流と相互理解を深めてきました。

この度、2月23日から25日にかけて、京都市会議員団（平山よしかず副議長、寺田一博議員、みちはた弘之議員、おんづか功議員、とがし豊議員）が台南市を訪問しました。

2月23日は、台南市議会との意見交換会に出席し、邱 莉莉議長、林 志展副議長をはじめ、8名の台南市議会議員と、文化・産業・観光など、様々な分野について意見交換を行いました。

24日は、台南市台日文化友好交流基金会や台南市旅行商業同業公会を訪問し、友好交流の促進や観光課題の解決に向けた取組などについて意見交換を行いました。その後、歴史的建造物の活用事例として著名な林百貨と台南市美術館を視察し、台南市美術館では、京都市美術館との交流についてご意見伺いました。

また、その後は台南市の招待で、仙台市や山口県など、台南市と友好関係にある各都市と共に、2024台湾ランタンフェスティバル開幕式に出席しました。

25日は、台南市と友好関係にある16自治体による連合交流会に出席し、黃 偉哲台南市長に挨拶した後、記念品を交換し、今後の友好交流、相互連携の継続を確認しました。

今回の経験をいかし、本市における政策形成の展開につなげ、また、両市の友好交流の促進と発展に貢献してまいります。



子ども議場見学

市会を身近に感じ興味や関心を持っていただくため、市内の小・中学生を対象に、社会学習の一環として議場見学を実施しています。

令和5年度は、12校、計346名の皆さんに見学していただきました。

参加校(各見学受付順)

小学校	ノートルダム学院小学校 向島藤の木小学校 朱雀第七小学校 宇多野小学校 醍醐西小学校
中学校	烏丸中学校 北野中学校 勸修中学校 洛南中学校 西院中学校 樅原中学校 桃陵中学校

西村議長からごあいさつ



実際の議席を体験



傍聴席を見学



参加した皆さんには、議席に座って、市会の仕組みや議会の役割などについて学んでいただきました。



これからも皆さんに身近な市会を目指していくので、ご注目ください！

* 市会からのお知らせ *

請願・陳情

令和6年4月1日から請願・陳情がオンラインでも提出可能となりました。
詳しくは、市会ホームページをご覧ください。

令和6年定例会の開催予定

- 会期は令和6年4月22日（月）から令和7年3月21日（金）までの334日間の予定です。
- 4月開会市会を4月22日（月）に開催します。
- 5月市会は5月31日（金）から6月20日（木）まで開催し、6月4日（火）に代表質疑、6月12日（水）に予算特別委員会総括質疑を予定しています。

市会の日程は、市会ホームページからご覧ください。



4年間で総額5億円
～議員報酬20%削減～

テレビ中継

本会議の代表質疑・質問の模様をKBS京都テレビで中継しています。

本会議等の傍聴

本会議、予算・決算特別委員会総括質疑を傍聴することができます。本会議では、事前申し込みによる手話通訳も実施しています。

委員会のモニター視聴

委員会の模様を市役所本庁舎4階のモニター室で放映しています。
※傍聴・モニター視聴のご案内については、変更の可能性があります。

最新の情報は市会ホームページをご覧ください。

本会議や委員会の生中継と録画の映像を配信しています。
ぜひ、ご視聴ください。



京都市会
ホームページ



インターネット
議会中継



京都市会
YouTube
チャンネル